

ウクライナ戦争。毎日情報更新。第144日-145日

英語版はソフィア・オリニクさんとマリヤナ・ザヴィイシカさんによって作成されました。

日本語版はダリヤ・ゴリナさんたちによって翻訳されました。

人事異動 ウクライナのウォロディミル・ゼレンスキー大統領が日曜日の夕方の[演説](#)で人事異動を発表した。ウクライナ保安庁(SBU)のイワン・パカノフ、ロシアの戦争犯罪の起訴を担当するイリーナ・ベネディクトヴァ検察総長、およびロシア占領地域でウクライナに対して活動しているSBUと検察庁の60人以上の職員が解雇されました。ゼレンスキー氏は、戦争の開始以来、651件の反逆罪と協力事件が法執行官に対して開かれたと報告しました。ウクライナ全土のSBUと検察総長の間で記録された反逆罪とロシアとの協力の数百件の事件に照らして、国家保安機関の長と検察官は職務を停止されなければならないとウクライナ大統領が説明しました。

攻撃を受けている都市 土曜日に、ロシア軍は一日中スームィ州を[砲撃](#)し続けました。140回以上のミサイルストライキが報告されました。民間の建物と電力供給ラインが被害を受けました。砲撃は日曜日に続き、1日以内にさらに50回の攻撃が行われました。日曜日の朝、ロシア軍がムィコラーイウで産業施設とインフラ施設を[襲い](#)、火災を引き起こしました。また、市内で少なくとも10回の大爆発が[記録されました](#)。ロシア軍は、夜間に対空砲でドニプロペトロウシク州のニコポリを[数回攻撃](#)しました。60以上の砲弾が、住宅地と都市インフラに向けられました。その結果、75歳の女性が負傷しました。ハルキウへのロケット攻撃の結果、2つの高層ビルが被害を受けましたが、死傷者はいませんでした。7月18日の朝、ドネツク州のクラマトルスクの工業地帯は攻撃を受けました。

ウクライナ国家緊急事態省はヴィーンヌィツャで、救助隊がロシア軍の砲撃に破壊された建物の瓦礫の解体を完了したと[報じています](#)。合計55の集合住宅と個人住宅、40台の車と2つの路面電車が損傷し、破壊されました。砲撃の結果、3人の子供を含む23人が死亡しました。4人の子供を含む68人が入院し、110人が外来治療を受けました。

イルピン市では、人口の27%が住宅を持たずに残されました。イルピンだけでも、侵略者によって解放された戦争のために、16,358人のイルピンが家を失いました。侵略者は市内の119の高層住宅と1483の民家を破壊しました。同時に、60,635人の住宅が被害を受けました。現在、4787の窓はすでにアパートで交換されています。

抵抗 パルチザン活動と抵抗は占領地で続いている、と国立抵抗センターは[報告しています](#)。民間人が自称当局との協力を拒否したため、数十の企業が操業を停止しました。そのため、ザポリヅジャでは、ロシア人が地元の鉄鉱石工場の復旧を試み、労働者に2月23日の給与の60%を約束しました。ウクライナ人はロシアの法律に従って新しい契約に署名することを余儀なくされました。しかし、労働者の誰も同意しませんでした。ベルジャンシクの状態も同様です。市民がロシア当局を支援していません。パスポート化のレベルは低く、疑似国民投票の準備は期待したほど効率的ではありません。そのため、占領政権の長である協力者のアレクサンドル・サウレンコが解雇されました。

人権 ZMINAは一時的に占領されていたザポリージャ州のメリトポリでは、ロシアの侵略者が疑似国民投票の準備を始めたと[報告](#)しています。ロシア軍は、市の区を閉鎖し、地元住民をチェックします。親ウクライナの立場で人を強制送還するつもりだと言います。

キエフ州の国家警察の主任局長であるアンドリー・ネビトフによれば、キエフ州で、法執行官がロシアの占領者によって殺害された1,346の民間人遺体を[発見](#)し、さらに約300人が行方不明と見なされています。ほとんどが銃器で殺されたことを強調した。

外交政策 [欧州委員会](#)は、ウクライナが共通輸送条約および物品貿易の手続きの簡素化に関する条約に参加するためのプロセスを開始します。条約は、商品がEUと7つのいわゆる共通輸送国(ノルウェー、アイスランド、スイス、北マケドニア、セルビア、トルコ、英国)の間をはるかに簡単に移動できることを意味します。このように、通関輸送のための相互に認められた金融保証や規制の緩和などの簡素化されたルールは、貿易を促進および促進しながら、EUおよびパートナー国のビジネスのコストを削減するのに役立ちます。ウクライナは、法律、構造、ITの要件を含め、条約への参加に関連するすべての基準を満たしています。さらに、これらの条約への加盟は、EU-ウクライナ連合協定およびEUのウクライナへの加盟前戦略で予見されています。

EUの外相は本日ブリュッセルに集まり、ウクライナのドミトリー・メドベージェフ外相が加わり、ウクライナでの戦争が議題のトップになり、ロシアの[ウクライナの穀物](#)の継続的な封鎖が議論の報告[POLITICO](#)に向けられました。閣僚はまた、特にロシアの侵略の文脈において、偽情報に対処するための「ツールボックス」を検討し、閣僚は、ウクライナに武器を送るために欧州平和施設を再び使用することについて話し合います。

ベラルーシ ロシアのウクライナへの本格的な侵攻が始まって以来、少なくとも689発のミサイルがベラルーシから発射された。監視グループ「ベラルーシのガウン」は、過去1週間に、少なくとも15機のロシア軍の輸送機がベラルーシに到着したと報告書に書いています。ほとんどの打ち上げは2月から3月に行われました。6月末に打ち上げが再び激化しました。

読書コーナー

- [犯罪とドンバスの対立2014-2022 | Global Initiative Against Transnational Organized Crime](#)
- [ウクライナ当局は、ソーシャルメディアアプリはロシアのプロパガンダに対して行動を起こしていないと述べています](#)

- ゼレンスキー大統領によれば、戦争開始以降、ロシアはウクライナの領土で3000発の巡航ミサイルを発射しました。
- ウクライナ軍参謀本部は2022年7月18日午前10時現在のロシア軍の推定総損失を発表しました: 人員約38,450人、戦車1687台、装甲戦闘車両(APV)3,886台、砲兵システム849台、多連装ロケットシステム(MLRs) 248台、対空戦システム113台、固定翼航空機 220台、ヘリコプター 188台、軽装甲車2,753台、ボートおよび軽装ボート15台、運用戦術レベルUAV690台、特殊装備66台、移動式短距離弾道ミサイルシステム166台。

すべてのアクションが重要であり、あなたの貢献が小さすぎることはありません！

- ムィコラーイウに拠点を置く「[Rebel Volunteers](#)」を支援してください。「Rebel Volunteers」は、ムィコラーイウにある救急病院、小児病院、その他の医療施設の外傷部門や救急治療室でボランティア活動しています。ボランティアグループは、ムィコラーイウ動物園を支援し、動物の権利活動家と協力しています。
- ウクライナのメディアによるソーシャルメディアや、このサイトに広めることによって、ウクライナに関する最新情報を共有してください。
- [Twitter](#)と[Webサイト](#)で毎日アップデートを読んでください。
- **PayPal**経由の寄付で私たちのプロジェクトをサポートすることができます。[詳細](#)はこちらです。

ウクライナをご支援いただきありがとうございます！ **Slava Ukraini**ウクライナに栄光あれ！